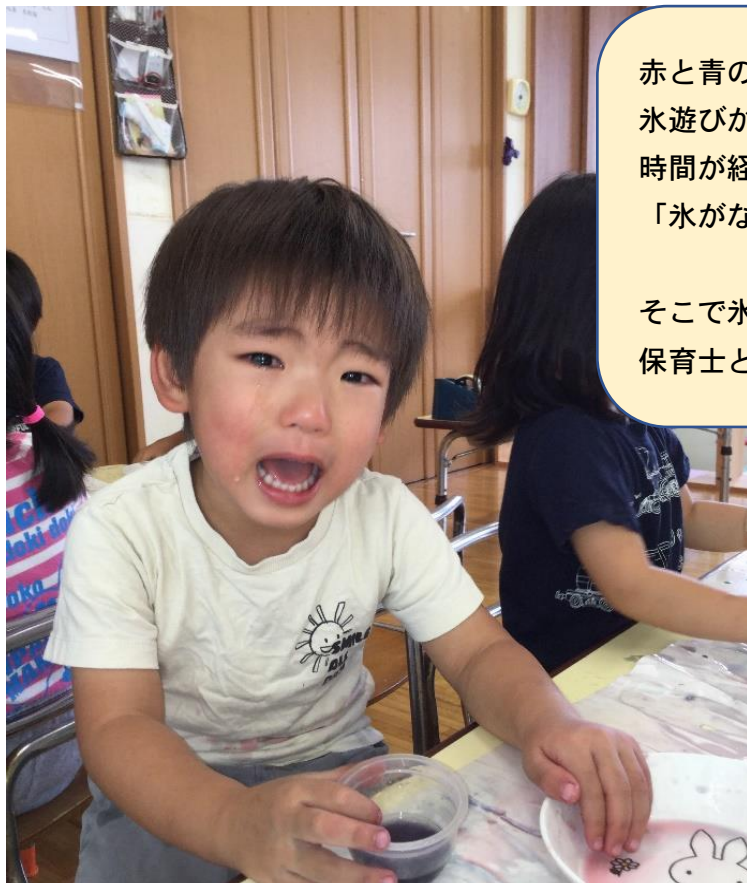
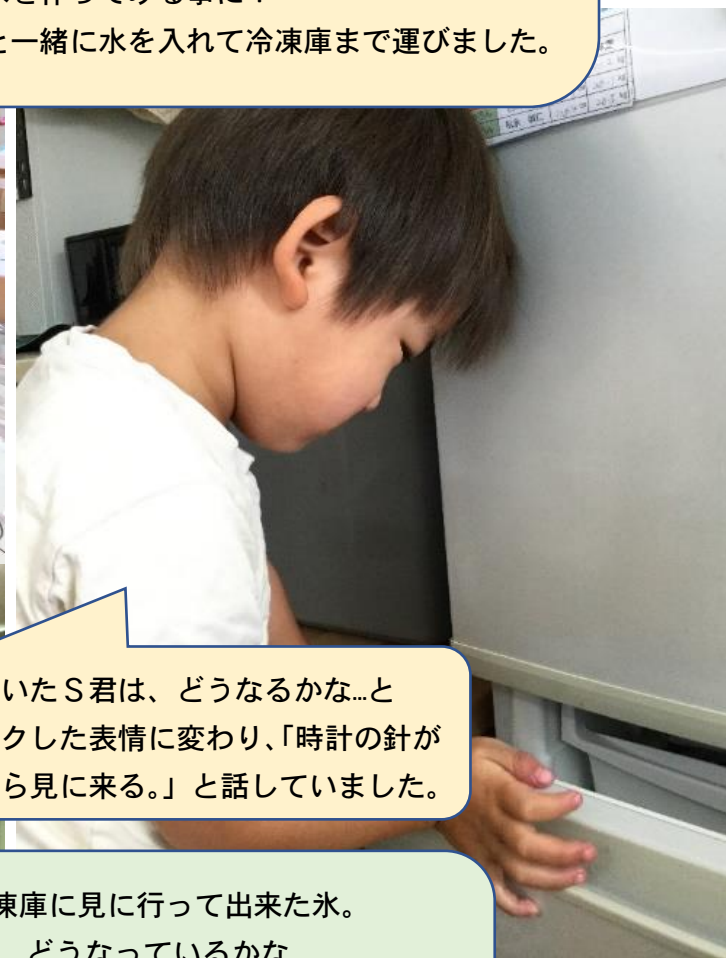


突然の涙の訳は…



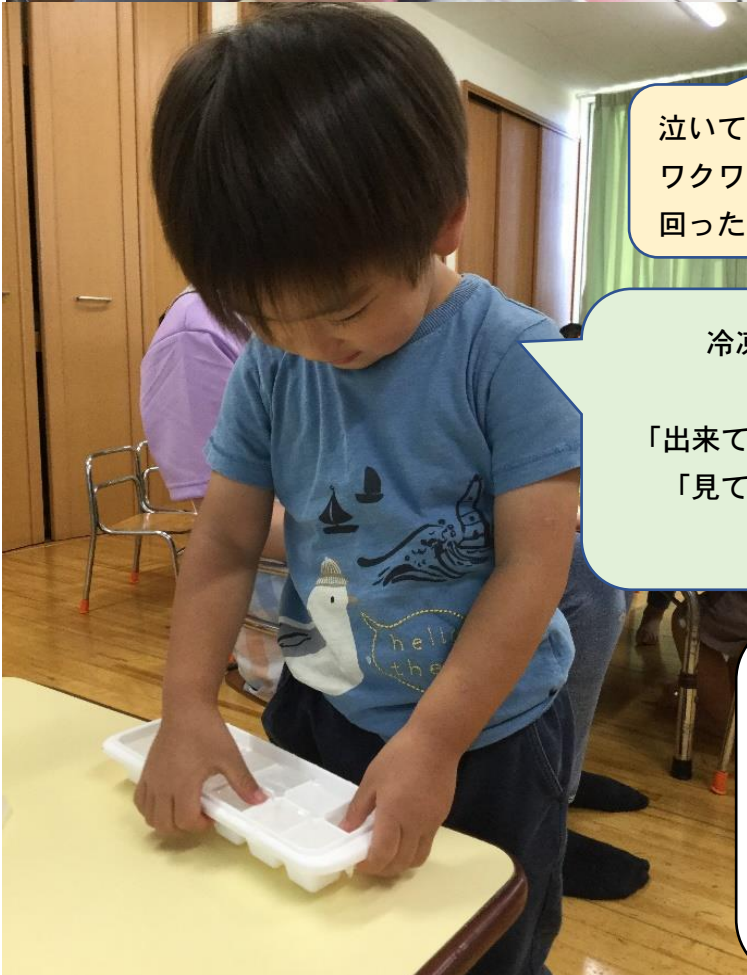
赤と青の氷を使って紙の上に置いて遊びました。氷遊びが大好きな子ども達は興味津々でしたが、時間が経つとS君が全て溶けた氷を見て「氷がなくなっちゃった！！」と泣いていました。

そこで氷を作ってみる事に！
保育士と一緒に水を入れて冷凍庫まで運びました。



泣いていたS君は、どうなるかな…とワクワクした表情に変わり、「時計の針が回ったら見に来る。」と話していました。

冷凍庫に見に行ったら出来た氷。
どうなっているかな…
「出来た！！」見に来ていたお友達にも「見て、さっきの」と得意げな表情で見せていました。



最後には「溶けちゃったら、またお水で作れば良いもんね」と笑顔のS君。

大人にとっては当たり前の事ですが子どもにとっては新たな大きな発見なのだと感じました。そしてこのような気づきを大切に今後も保育をしていきたいと思えます。